# 1

## 宇治園製茶株式会社

トライアル

## 非対面型ビジネスモデルへの転換を図りテレワークを推進

DX

ICTツール

概要

情報セキュ

効果 導入 プロセス

既存取組の

経営層の 理解促進

BPR

労務管理等

その他

本社所在地:広島県

規模:小規模(100名未満)

業種 :製造業

主たる事業:茶、健康茶の製造卸販売、関連商品の販売

### 背景・目的



現在、店頭での販売、出荷作業以外の多くはテレワーク可能と考え、新たに移動が容易なIT機器を購入し、テレワークの導入を図っているが、現下のコロナ対策として、遠隔(自宅やサテライトオフィス等、オフィス・店舗以外の場所)での勤務や、複数店舗間での情報共有も行いたい。併せて、非対面型ビジネスモデルへの転換を図りたい。

#### 支援の内容



#### ´● テレワーク実施に必要なITソリューションの選定

現状について、関係者ヒアリングを実施頂いた。また希望するテレワーク環境を実現するために必要なITソリューションについて、いくつかの例を掲示しながらディスカッションを行った。そこから2つの有力なITソリューションを選び出し、その2つに対して希望する機能の可否に関する「フィット&ギャップ」を実施した結果、クラウド型のERP\*サービス「OBCの商奉行・蔵奉行」の導入が決定した。 (ERP: 統合基幹業務システム)

#### ● ICTツールの試験運用と課題整理

テレワーク実行のためのICTツールとして、クラウド型のERPサービス「スマイルワークス」と「OBCの商奉行・蔵奉行」へのトライアル(1ヶ月間無料)登録を行い、試用した結果をもとに課題を整理した。また、今後の運用のために必要なマスター登録作業のアドバイスを受けた。同時に、当該サービスに機能として付加されていなかった「ポイント管理システム」についても適正なアプリの選定を行い、「TEMPO」というクラウドサービスの導入を検討することとなった。

#### 支援を受けて



コロナ禍に始まり、今後起こり得るであろう様々な課題に対応すべく、テレワークを進めるにあたり、入り口の 段階で解らないことが多くあったが、今回の支援を受けて、解らないことが解るようになった。また、何よりも 会社の状況に沿った形でプランの策定を一緒に進めて頂けたことで、現在実施に向けた準備が進んでいる。導入 費用の問題もさることながら、テレワークマネージャーの派遣で助言頂き、目的に沿った課題整理から始まり、 非常に有難い支援事業であった。今後も是非継続的な支援を頂き、活用させて頂きたい。